

研修NO.
19-04

決算書の読み方講座

身近な業務に直結する財務

研修のねらい

経営活動の成果を表した決算書を的確に読み解くことは、財務面から企業経営・業務を行っていく上で重要な第一歩です。

本研修では、決算書の仕組みや用語の意味、数字の流れなどを理解した上で、決算書から経営体質や今後の課題などを読み取るポイントについて、モデル決算書を交えて具体的に学びます。

このような方におすすめ

- ★決算書を通じて経営状況を把握することができるようになりたい方
- ★決算書を分析して今後の事業展開に関する意思決定の手がかりを学びたい方

対象者 管理者・新任管理者・管理者候補等

実施期間 全3日間(21時間)
2019年5月14日(火)~16日(木)

定員 30名

受講料 31,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。
※お申込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

受講生の声

- ◆日々経理の仕事をしていますが、なんとなく解かっているつもりになっていたところが理解できたので良かったです。
- ◆決算書を見る楽しみができました。

研修カリキュラム

日程	研修テーマ	内容
5/14(火) 9:30~17:30	1. 決算書と財務の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ●企業会計原則 ●決算書で使われる用語の意味 ●決算書ができるまでの流れ ●簿記の仕組みと構造 ●損益計算書と貸借対照表を読む
5/15(水) 9:30~17:30	2. 事例で味わう 決算書の面白さ	<ul style="list-style-type: none"> ●決算書から読み取れる企業の戦略や背景の違い ●中小企業と大企業の決算書の違い ●利益と資金繰りの違い ●キャッシュ・フロー計算書を読む
5/16(木) 9:00~17:00	3. 決算書から読む 企業活動のヒント	<ul style="list-style-type: none"> ●企業体質と採算の考え方 ●収益力の検証と改善のヒント ●資金繰りの検証と改善のヒント

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

講師紹介

▶ 渡邊 一成 (わたなべ かずなり)

渡邊一成税理士事務所 所長

明治大学商学部卒業。会計事務所勤務後平成8年4月に税理士事務所を開業。一般企業、商工会議所・商工会等の税務及び経営分析セミナーの講師や日本大学大学院講師として幅広く活躍中。